

用語解説

ア行

RPA(アール・ピー・イー)

「Robotic Process Automation(ロボティク・プロセス・オートメーション)」の略。人が行うパソコン上の処理の一部を自動化するもの。

IoT(アイ・オー・ティー)

「Internet of Things(インターネット・オブ・シングス)」の略。従来インターネットに接続されていなかった様々なモノが、ネットワークを通じてサーバーやクラウドサービスに接続され、相互に情報交換をする仕組みのこと。

ICT(アイ・シー・ティー)

「Information and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)」の略。情報通信技術のこと。

アウトプロモーション

西尾市を知らない、訪れたことがない人を来訪させ西尾市のファンを増やす取組(関係人口や交流人口へのアプローチ)。

アウトリーチ型

対象者のいる場所に出向いて必要なサービスや情報を届けるよう行動すること。

アクティビティ

「活動」や「行動」を指す。ここでは旅先での身体を使った遊びや体験を指す。

e(イー)スポーツ

「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽や競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

EV(イー・ブイ)

「Electric Vehicle(エレクトリック・ビークル)」の略。電気自動車のこと。

インナープロモーション

市民や事業者などが西尾市の魅力を発掘し、自らが発信者となるための取組。

インフラ

インフラストラクチャーの略。公共的な機能を担う施設で、道路や治水施設、港湾、鉄道、公園、上下水道、通信施設、エネルギー供給施設などの「社会資本」を指す。

インフルエンサー

世間や人の思考・行動に大きな影響(インフルエンス)を与える人物のこと。

ウェルビーイング

身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念(多面的に持続的な幸せな状態)のこと。

AI(エー・アイ)

「Artificial Intelligence(アーティフィシャルインテリジェンス)」の略。人工知能のこと。

ALT(エー・エル・ティー)

「Assistant Language Teacher(アシスタント・ランゲージ・ティーチャー)」の略。外国語を母国語とする外国語指導助手のこと。

エコツーリズム

観光旅行者が自然観光資源について知識を有する者から案内又は助言を受け、当該自然観光資源の保護に配慮しつつ当該自然観光資源と触れあい、これに関する知識及び理解を深めるための活動のこと。

SNS(エス・エヌ・エス)

「Social networking service(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)」の略。会員制交流サイトのこと。

SDGs(エス・ディー・ジーズ)

「Sustainable Development Goals(サステナブル・デベロップメント・ゴールズ)」の略。持続可能な世界を実現するための国際的な開発目標のこと。

エネルギーマネジメントシステム

施設におけるエネルギー使用状況を把握した上で、最適なエネルギー利用を実現するためのシステムのこと。

エリアリノベーション

限定された地域に手を加えて刷新すること。

オープンデータ

公共の機関が保有するデータのうち、公表してもよい項目を誰でも使えるように、利用しやすいフォーマットに変換して公開したもの。

オンラインサービス

ネットワークを通じて提供される各種サービスの総称。

カ行

カーボンニュートラル

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

学校事務アシスタント

学校事務の補助や教材教具の作成、学校行事などの支援を行う人のこと。

合併算定替特例

合併市町村の普通交付税において、合併前の旧市町村が存続した場合の合計額を下回らないよう算定する特例措置。合併年度に続く5年間措置され、その後5年間の激変緩和措置を経て令和3年度をもって西尾市の特例措置は終了した。

ガバメントクラウドファンディング

自治体が行うクラウドファンディングのこと。クラウドファンディングとは、インターネットを介して不特定多数の人々から少額ずつ資金を調達すること。

関係人口

定住でも交流でもない、地域と多様に関わる人々のこと。

官民連携

官(市)と民(民間企業など)が連携して公共サービスを提供する手法のこと。

GIGA(ギガ)スクール構想

児童生徒1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個

別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する構想のこと。

基幹業務システム

地方公共団体が住民記録など住民情報を基に基本的な事務を処理するためのシステムのこと。

キャッシュレス決済

お札や小銭などの現金を使用せずにお金を払うこと。

救急法・普通救命講習

消防本部が行っている応急手当講習のこと。心肺蘇生法やAEDの使い方、けがの処置などの習得を目的とする。

狭あい道路

幅員4メートルに満たない道路のこと。

教育アシスタント

支援が必要な児童生徒への指導補助及び授業補助の業務を行う人のこと。

教育支援センター

不登校の小中学生を対象として、学習の援助をしながら本籍校に復帰することや社会的な自立を目標に運営する施設のこと。

競技スポーツ

スポーツ技術や記録の向上を目指し、人間の極限への挑戦を追求する選手のスポーツ(この最高峰といわれる国際大会がオリンピック・パラリンピック)のこと。

クラインガルテン

宿泊滞在型農業体験施設のこと。

グリーンツーリズム

農山漁村に滞在し農漁業体験を楽しみ、地域の人々との交流を図る余暇活動のこと。

グローバル化

国や地域などの地理的境界や枠組みを超えていること。

ゲートキーパー

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対

応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のこと。

高機能消防指令システム

災害通報の受信や災害地点の特定、出動隊の編成及び指令、支援情報の提供、関係機関への連絡などを一元的に処理するシステムのこと。

公共交通の空白地

交通空白地や交通不便地域ともいわれ、駅やバス停が一定の距離の範囲内にない地域のこと。

国土強靱化

大規模災害時に、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならず、迅速に回復する「強としなやかさ」を備えたシステムを平時から構築すること。

心のバリアフリー

様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合うこと。

子育て支援センター

児童福祉法を根拠とする地域子育て支援拠点事業の一つとして設置された施設のこと。

子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を一体的に提供するもので、母子保健法に基づき市町村が設置する。

コンパクトシティ

住まいと生活機能(交通、商業施設など)が近接している効率的な都市・あるいはこうした都市を目指す政策のこと。

サ行

災害拠点病院

災害時における医療救護活動の拠点として県が指定する病院のこと。

在宅当番医制

当番医院を決めて休日に救急患者の対応をする制度のこと。

サステナブル

英語の「Sustain(持続する)」に接尾語の「able(～できる)」を組み合わせた造語。持続可能な、環境を壊さず利用可能な、地球にやさしいという意味がある。

3R

ごみの減量や資源の有効利用などを進めていく考え方の一つで、リデュース(Reduce:減らす)やリユース(Reuse:再使用)、リサイクル(Recycle:再利用)の3つのR(アール)の総称。

CSR(シー・エス・アール)

企業が組織活動を行うにあたって担う社会的責任のこと。

CSV(シー・エス・バイ)

企業が事業を通じて社会的な課題を解決することで創出される「社会価値」と「経済価値」の両立を目指すこと。

GPS(ジー・ピー・エス)

「Global Positioning System(グローバル・ポジショニング・システム)」の略。人工衛星を駆使して、地球上の現在の位置情報を測定するための仕組みのこと。

ジェンダー平等

一人ひとりの人間が、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができること。

市公式アカウントのフォロワー数

Twitter、Instagram、LINEなどSNSアカウントのフォロワー数の合計値。

次世代交通システム

最先端の情報通信技術を駆使して、安全で運転しやすく、経済的で環境にもやさしい車社会の実現を目指すシステムのこと。

シティプロモーション

まちの認知度やブランド力を向上させることを目的として行う活動のこと。

児童クラブ

児童福祉法における「放課後児童健全育成事業」の通称。

シビックプライド

まちへの「誇り」や「愛着」を持ち、自ら関わってこうとする気持ちのこと。

収支率

一定の収入を上げるための費用の割合のこと。
収入÷経費で算出される。

住宅セーフティネット

高齢者や障害者、子育て世帯などの住宅の確保に配慮が必要な方に対して住宅を供給する仕組みのこと。

生涯スポーツ

健康の保持増進やレクリエーションを目的として、「生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でも」親しめるスポーツのこと。

消防水利

消火栓や防火水槽、プール、河川、池、井戸など、消火に必要な水利のこと。

将来負担比率

地方公共団体の借入金(地方債)など、将来負担すべき負債の大きさをその地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。将来負担すべき額よりも、その額に充当できる財源が上回る場合にマイナスになる。

親水エリア

水と親しめるエリアのこと。

スクールカウンセラー

学校内で子どもや保護者などの心のケアや支援を行う人のこと。

スクールソーシャルワーカー

教育の分野に加え、社会福祉に関する専門的な知識や技術を有する人のこと。

ステークホルダー

利害関係者のこと。

ストックマネジメント計画

膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するための計画のこと。

スポーツツーリズム

スポーツ資源とツーリズムを融合する取組のこと。

スポーツまちづくりビジョン2040

市民がスポーツに親しみ、心豊かな生活が送れるように、市民の活動ニーズに合わせた施設を整備し、活発なスポーツ活動ができる環境整備を推進するためのビジョンのこと。

スマート申請

行政手続きについて、申請から本人確認、手数料の支払いまでの一連の手続きをスマートフォンなどで完結でき、証明書などを郵送受け取りができるサービスのこと。

スマート農業

ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産などを推進している新たな農業のこと。

生活支援コーディネーター

生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者のこと。

生態系ネットワーク

生物多様性を守っていくために、同じタイプの自然や異なるタイプの自然がネットワークされていること。

セーフティネット

あらかじめ予想される危険や損害の発生に備えて、被害の回避や最小限化を図る目的で準備される制度や仕組みのこと。

総合型地域スポーツクラブ

日常的に活動拠点となる施設を中心に会員である地域住民の子どもからお年寄りまで個々のニーズに応じた活動が、体力、技術レベルに応じた定期的・継続的に行えるスポーツクラブのこと。

ソーシャルメディア

個人や企業が情報を発信・共有・拡散することによって形成される、インターネットを通じた情報交流サービスの総称のこと。

タ行	
耐震性貯水槽	地震などの衝撃に強く、漏水を起こしにくい構造の防火水槽のこと。
多文化共生	国籍や民族などの異なる人々が、文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員としてともに生きていくこと。
多様性	幅広く性質の異なる群が存在すること。
地域おこし協力隊	都市部の若者などを受け入れ、定住を図る取組のこと。
地域自立支援協議会	日常の個別支援会議を通じて明らかになってきた地域の課題や取り組む方向を検討していく場のこと。
地域ブランド	地域の特徴を生かした商品やサービスの開発、高付加価値化と、地域そのもののイメージを結びつけながら、地域全体で取り組むことにより、ほかの地域との差別化された価値を生み出し、その価値が広く認知され求められるようになること。
地域包括支援センター	介護保険法に基づき、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設のこと。
デジタルデバйд	情報通信技術の恩恵を受けることのできる人とできない人の間に生じる「情報格差」のこと。
DX(デジタルトランスフォーメーション)	デジタル技術により、既存のプロセスや構造を変革することで、市民生活を便利にしたり、業務の効率性を向上させるなどの新しい価値を生み出すこと。
テレワーク	「Tel(離れて)」と「Work(仕事)」を組み合わせ

せた造語。情報通信技術を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。

トップアスリート
球技や陸上、水泳などの競技で、最高水準の実力をもち、一流と認められている運動選手のこと。

ドローン
無線で遠隔操作できる小型無人航空機のこと。

ニート
「Not in Education,Employment or Training(ノット・イン・エデュケーション・エンプロイメント・オア・トレーニング)」の略。通学も仕事もしておらず職業訓練も受けていない人のこと。

西尾市TSCボード
(一社)西尾市観光協会、(一社)西尾市スポーツ協会、(一社)西尾市文化協会で組織される「西尾市観光・スポーツ・文化共創会議」の愛称のこと。TSCはTourism・Sports・Cultureの頭文字を、ボードは会議を意味している。

2050年ゼロカーボンシティ
2050年に二酸化炭素を排出実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らが又は地方自治体として公表された地方自治体のこと。

認知症サポーター
認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする人のこと。

認定こども園
教育・保育を一体的に行う施設のこと。

パークアンドライド
鉄道駅など周辺に駐車場を整備し、自動車を駐車(パーク)させ、鉄道など公共交通機関への乗換え(ライド)を促す仕組みのこと。

パートナーシップ
協力関係のこと。

ハ行

ハザードマップ
自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図のこと。

ハザードリスク
危険を及ぼす要因(ハザード)と、それによって生ずるおそれのある事象の可能性の度合い(リスク)。

バックキャストینگ
目標とする将来像を描き、それを実現する道筋を未来から現在へと逆算する手法のこと。

パブリシティ
報道機関に対して積極的に行政情報を提供し、市民や地域内外に情報を伝えていく広報活動のこと。

パブリックマインド
みんなのために役に立つようなことをやろうとする気持ちのこと。

伴走型支援
社会的に孤立させないため、つながり続けることを目的とする支援のこと。

PHV(ピー・エイチ・ブイ)
「Plug-in Hybrid Vehicle(プラグイン・ハイブリッド・ヴィークル)」の略。外部から電源をつないで充電できるハイブリッド車のこと。

ビッグデータ
様々な形をした、様々な性格を持った、様々な種類のデータ。例えばインターネットの検索ワードや携帯電話の位置情報などを統計として蓄積し、ふるさと納税返礼品の人気商品予測、観光施設の来場予測といった様々な分析や指標に利用できる。

ファミリー・サポート・センター
地域の中で、お互い助け合いながら、子育ての相互援助を行う場所のこと。

フィルムコミッション
映画やテレビドラマ、CMなどのロケーションを誘致し、撮影がスムーズに進行するようサポー

トする非営利団体のこと。

VUCA(ブーカ)
Volatility(変動性)やUncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)という4つのキーワードの頭文字を取った言葉で、変化が激しく、あらゆるものを取り巻く環境が複雑性を増し、想定外の事象が発生する将来予測が困難な状態のこと。

プッシュ型
申請・要望を待たずに支援すること。

ブラッシュアップ
能力や技術力など今あるものに磨きをかけ、さらに良くすること。

ブランディング
ブランドに対する共感や信頼などを通じて価値を高めていく戦略のこと。

プラント
下水処理施設やごみ処理施設のように、特に建物のみならず、内部の設備・機械類の改修・更新経費が多くかつ頻度が高い施設のこと。

ブルーツーリズム
島や沿海部の漁村に滞在し、魅力的で充実したマリンライフの体験を通じて、心と体をリフレッシュさせる余暇活動の総称。

フレイル
年をとって心身の活力(筋力や認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態のこと。

プレジャーボート
スポーツ又はレクリエーションに用いられるヨット、モーターボートなどの船舶の総称。

ヘルスツーリズム
旅行という楽しみの中で、健康の回復や健康増進を図る活動、そして旅をきっかけに健康へのリスクを軽減する活動のこと。

ぼかし
有機物(米ヌカや油カス、魚カスなど)を発酵させたもの。ぼかし肥料を作るときに利用する。

マ行

マーケティング

顧客のニーズを把握し、製品計画から販売経路、販売促進などを行う「製品の売れる仕組み」の総称。

マイルール

自分たちの鉄道という意識のこと。

ヤ行

ヤングケアラー

本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

UI(ユー・アイ)

「User Interface(ユーザーインターフェイス)」の略。ユーザーが商品やサービスに触れるときの接点のこと。

UX(ユー・エックス)

「User Experience(ユーザーエクスペリエンス)」の略。サービスなどによって得られるユーザー体験のこと。

ユニバーサルデザイン

「全ての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障害の有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。

4R

3Rにリフューズ(Refuse:断る)のRを加えた4つのRを指す。

ラ行

ライフステージ

人間の一生において節目となる出来事によって区分される生活環境の段階のこと。

ライフライン

電気やガス、水道、電話、インターネット、鉄道、バスなど、生活や生命の維持に必要なもの。

リーディング事業

各戦略を先頭で導く誘導的な事業のこと。

リフューズ

ごみになるものを断ること。

流域治水

集水域(雨水が河川に流入する地域)から氾濫域(河川などの氾濫により浸水が想定される地域)にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方のこと。

療育センター

障害のある子どもに対して、それぞれに合った治療・教育を行う場所のこと。

ワ行

ワークショップ

何かについてアイデアを出し合い意思決定をする会議形態の一つ。

ワーケーション

「Work(ワーク)」と「Vacation(バケーション)」を組み合わせた造語。リゾート地や地方など、普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得などを行う仕組みのこと。

ワンストップ

手続きなどを一か所で全部終わらせられるようにすること。

にしお未来創造ビジョン(第8次西尾市総合計画)

令和5年3月

編集/発行 西尾市 総合政策部 秘書政策課
〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22番地
TEL : 0563-56-2111(代表)
URL <https://www.city.nishio.aichi.jp>